

令和5年度東部地区学力向上推進協議会 (研究発表会)



令和6年1月26日(金) オンライン開催

令和6年1月26日(金)に、東部地区学力向上推進協議会(研究発表会)を、東部管内全小・中・義務教育学校の研究推進担当者、各市町教育委員会学力向上推進担当指導主事など、301名を対象として開催しました。

本発表会においては、東部地区の児童生徒の学力向上を目的とし、実践発表をA、B及びCの教育委員会と学校に実践発表をしていただきました。また、さらに、東部教育事務所が作成した「全国・学力学習状況調査を活用した授業改善」について発表しました。その後、義務教育指導課指導主事による指導・講評も行い、それぞれの研究成果をはじめとする学力向上に係る効果的な取組について、東部管内の全小・中・義務教育学校に情報発信しました。

※市町名、学校名、地区名は明記していません。

【実践発表】

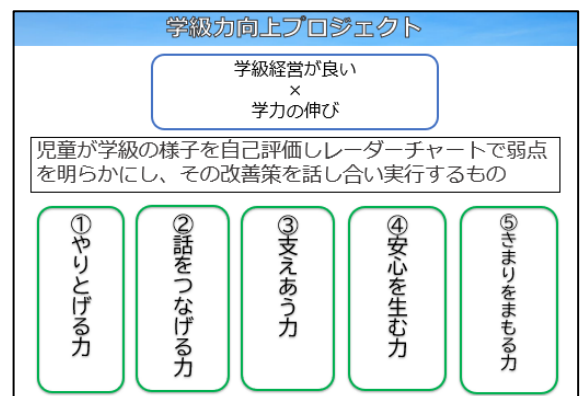
● A教育委員会 ● A小学校

(1) 研究主題

確かな学力を育成するための学習指導
～課題解決に粘り強く最後まで取り組む児童の育成～

(2) 研究の実践(抜粋)

- ① 算数科における少人数指導
 - ・習熟度別授業の実施
 - ・レディネステストによる実態把握
- ② 国語科におけるチームティーチング
 - ・担任による実態に合わせたきめ細やかな学習支援の実施
- ③ 学級力向上プロジェクト
 - ・学級力アンケートの実施・分析
 - ・学級力向上を目指した児童による話し合い、実践



(3) 研究の成果と課題（抜粋）

【成果】

- ・児童の学習に対する意識の変容
- ・学級力向上を基盤とした学力向上

【課題】

- ・学級経営充実への継続的な取組
- ・成果と課題の学校全体での共有を図り、継続して研究を推進すること

【実践発表】

● B教育委員会 ● B小学校

(1) 研究主題

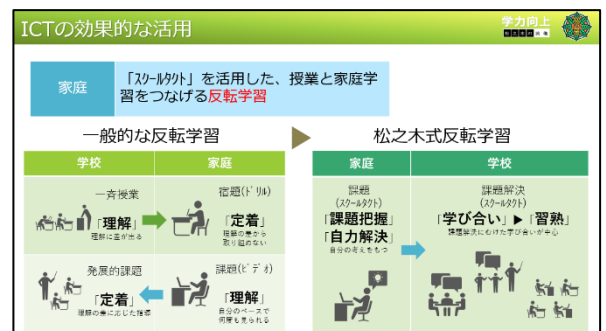
学力・体力の向上と豊かな心を育成する小中一貫教育の推進
～かしこく なかよく たくましく
未来に希望を“つなげる”「よりよく生きる力」の育成～

(2) 研究の実践（抜粋）

- ① 「TEAM会議」を中心とした組織づくり、共通理解・共通行動
・推進の中心となる「ミニTEAM会議」と、それを学校全体に共有する「TEAM会議」の設定

- ② 少人数指導やチームティーチングによる指導形態の工夫
・加配教員の立場を生かした指導・支援
・休み時間の個別学習支援

- ③ ICTの活用
・「●●（小）タイムICT」の取組
・授業内や家庭でのタブレットを活用した学習
・反転学習を活用した、個別最適な学び、協働的な学びの充実



(3) 研究の成果と課題（抜粋）

【成果】

- ・●●（小）タイムによる学習意欲と学力向上
- ・ICTの効果的な活用による学力向上

【課題】

- ・教職員が一体となった学力向上への取組の継続
- ・学校と家庭で連携したICT活用

【実践発表】

● C教育委員会

● C中学校

(1) 研究主題

魅力的でわかる授業・主体的に学ぶ授業の構築を目指して
～学習意欲の向上と学習習慣の確立～

(2) 研究の実践（抜粋）

① 授業内での取組

- ・ 授業における「見通し」「振り返り」の徹底
- ・ 相互授業参観による教員の授業力向上
- ・ 英語の授業改善と専科加配教員の訪問による小中連携の充実

研究の実践（1）授業に係る取組 ②相互授業参観

（1）効果的な実施方法について検討

- ① 教科を問わない教科横断スタイル
- ② 専科ごとに参観するスタイル
- ③ 予め参観者を決めておくスタイル

（2）プランニングシートの改良

- ① 工夫したポイントのみ記入するシンプルな形へ
- ② フィードバックがしやすくなる文言へ

② 授業外での取組

- ・ 自主学习ノートの取組と掲示の工夫
- ・ 家庭学習啓発活動（家庭学習強化週間「Study at Home」の実施）
- ・ 中1ギャップ解消のための小中合同研修会の実施

(3) 研究の成果と課題（抜粋）

【成果】

- ・ 授業での「見通し」「振り返り」の充実
- ・ 自己効力感の向上

【課題】

- ・ 学力向上を授業のみならず、教育活動全体で行っていくこと。
- ・ 家庭学習の習慣化

「全国・学力学習状況調査を活用した授業改善」

● 東部教育事務所 学力向上推進担当

- 各学校へのメッセージとして
- 各教科（小学校国語 中学校国語 小学校算数 中学校数学 中学校英語）の教科の調査問題から見える授業改善の視点について

東部地区学力向上推進協議会

全国学力・学習状況調査 を活用した授業改善



令和6年1月26日(金)
東部教育事務所 学力向上推進担当

埼玉県のマスコット「コバトン」「さいたまっちゃん」

授業改善の視点（例） 算数・数学（図形）

【小学校】
○目的の図形をつくるための操作の見通しを立てることができるようにする指導の充実
○底辺と高さの関係に着目し、図形の面積の求め方から面積の大小を判断できるようにする指導の充実

【中学校】
○身の回りにある事象を図形として捉え考察する活動の重視
○証明を振り返り、図形の性質を論理的に考察する活動の充実

【例】 数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する学習の流れ

導入	展開	まとめ・振り返り
・児童生徒が興味、関心をもって主体的に取り組める課題設定	・自力解決 ・解決過程を振り返り得られた結果の意味を考察 ・他者の考え等を踏まえながら統合的・発展的に考察	・適用問題の工夫 ・児童生徒の言葉を生かしたまとめ ・授業の振り返りを自分の言葉で記述

算数・数学のよさや楽しさを子供たちに実感させる授業改善に取り組んでいきましょう。

「指導講評及び情報提供」

● 県教育局市町村支援部 義務教育指導課


学力向上推進・学力調査担当 古畑 隆憲 指導主事

- 1 実践発表市・学校の発表について
- 2 情報提供
 - 埼玉県学力・学習状況調査の結果
 - 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて

令和5年度
東部地区学力向上推進協議会

未来を創る、こどもたち。
未来を育てる、わたしたち。
～未来への責任～

児童生徒一人一人の 確かな学力の育成に向けて



令和6年1月26日(金)
県教育局市町村支援部義務教育指導課
学力向上推進・学力調査担当

埼玉県のマスコット「コバトン」「さいたまっちゃん」